



株式会社大輝 SDGs宣言

当社は、「誠心誠意をモットーに確実で信頼ある施工を行う」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月14日

株式会社大輝

代表取締役社長 藤田 文雄



重点項目(ターゲット2030)

施工の品質・技術力の向上

プラント管工事業の立場から、確実な施工を行うことと、その後の丁寧なメンテナンスで、お客さまの安心・信頼を勝ち取ります。そのために日々、品質・技術力の向上に努めます。

【主な取り組み】

安全基準の策定と従業員への周知、対応手順のルール化と定期的な見直し、技術者の継続教育(CPD・CPDS)、資格取得支援



職場環境の改善

労働安全衛生の継続的な向上に努め、従業員一人ひとりの健康と安全に配慮した職場環境づくりに取り組みます。個人を尊重し、従業員が安心して働ける快適な職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

就業規則にハラスメント禁止の明記、長時間労働の是正、有給休暇の取得推奨、KY活動、安全パトロールの実施、管理者による従業員面談の実施



環境との調和

事業活動が環境に関する事を認識し、事業活動を通じて、省エネ・省資源を実践します。環境負荷の低減に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

【主な取り組み】

照明のLED化推進、営業車のハイブリッド化、省エネ設備の積極導入、電子化による紙文書の削減、大気汚染物質や塗料で使用する化学物質の把握と削減



法令順守の強化

コンプライアンス強化により、経営の透明性・公平性向上に取り組めます。企業価値の向上に努め、地域社会から信頼を獲得します。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、定期的な法令動向の点検・対応、法令順守の責任者の設置、取引先に対する誠実な対応



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。